

# エコアクション21 環境活動レポート

(2019年3月～2020年2月)

認証・登録番号0000850



(三和興業有限会社環境優良企業/緑ある綺麗な環境未来へ)



(従業員教育/雨水利用タンク・ドラム缶・バケツ)

(車両点検整備)

2020年3月1日

三和興業有限会社

環境レポート	1
事業所概要	2
施設概要	3
環境推進体制	4
三和興業案内図	5
環境方針	6
環境経営目標	7
環境目標の実績	8
主要な環境活動計画の内容と取り組みの評価と次年度の取組み	8
環境関連法規等の遵守状況確認・違反、訴訟の有無	8
代表者による全体評価と見直しの結果	9

## 事業所の概要

### 1 事業所名

三和興業有限会社

代表者 代表取締役 久保田 芳男

### 2 所在地

〒192-0004

東京都八王子市加住町一丁目417-3番地

### 3 環境管理責任者 専務取締役・佐々木 悟

担当者(現場) 業務課長・平井 孝

担当者(事務) 業務課長・山室 亨

電話 042-691-1805

FAX 042-691-1806

### 4 事業所の規模

従業員数 47名

事業所面積

敷地面積 1454.47m<sup>2</sup>

延床面積 139.12m<sup>2</sup>

### 5 事業内容

八王子市可燃物収集運搬業務

八王子市・立川市一般廃棄物収集運搬業務

産業廃棄物収集運搬業務(東京都・八王子市・神奈川県・横浜市・埼玉県・山梨県)

特別管理産業廃棄物収集運搬業務(東京都・神奈川県・埼玉県)

リサイクル品収集運搬業務

古物商業務(登録事業範囲:一般廃棄物・産業廃棄物収集運搬)

年間収集運搬量

2005年3月～2006年2月 15160トン

2017年3月～2018年2月 31343トン

2018年3月～2019年2月 31347トン

2019年3月～2020年2月 31354トン

### 6 情報公開項目

・法人設立年月日 1968年11月15日

・資本金 2500万円

・売上高 4.9億円

・組織図 別紙通り

### 7 認証・登録の対象範囲

全社・全活動

## 8 施設概要

### ア. 許可内容

許可場所	許可番号	許可年月日	有効年月日	事業範囲	廃棄物の種類
東京都産業廃棄物収集運搬業	13-10-002102	2016.10.1	2021.9.30	収集運搬	燃え殻・汚泥・廃プラスチック・紙くず・木くず・繊維くず・金属くず・ガラス・コンクリート・陶磁器くず・廃油・廃産・廃アルカリ・動植物性残渣
八王子市産業廃棄物収集運搬業	109-10-002102	2016.10.1	2021.9.30	収集運搬 積替え保管を含む	燃え殻・汚泥・廃プラスチック・紙くず・木くず・繊維くず・金属くず・ガラス・コンクリート・陶磁器くず・廃油・廃産・廃アルカリ
東京都特別管理産業廃棄物	13-51-002102	2018.8.6	2023.8.5	収集運搬	感染性廃棄物
神奈川県産業廃棄物収集運搬業	1402002102	2010.9.5	2020.9.4	収集運搬	燃え殻・汚泥・廃油・廃プラスチック類・紙くず・木くず・繊維くず・動植物性残渣・金属くず・ガラスくず・がれき類
神奈川県特別管理産業廃棄物	1452002102	2018.10.17	2023.7.22	収集運搬	感染性廃棄物
埼玉県産業廃棄物収集運搬業	1101002102	2016.1.11	2021.1.10	収集運搬	燃え殻・汚泥・廃プラスチック類・紙くず・木くず・繊維くず・ゴムくず・金属くず・ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず・鋳さい・がれき類・ばいじん
埼玉県特別管理産業廃棄物	1151002102	2019.10.4	2024.7.31	収集運搬	感染性廃棄物
山梨県産業廃棄物収集運搬業	1900002102	2018.3.6	2023.3.5	収集運搬	燃え殻・汚泥・廃プラスチック類・紙くず・木くず・繊維くず・動植物性残渣・金属くず・ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず・がれき類
八王子市一般廃棄物収集運搬業務	1	2020.4.1	2022.3.31	収集運搬(家庭系一般廃棄物特定家庭用機器廃棄物)	紙くず・木くず・繊維くず・塵芥・残灰・特定家庭用機器
立川市一般廃棄物収集運搬業務	11	2020.4.1	2022.3.31	収集運搬	事業系一般廃棄物

### イ. 施設等の状況

運搬車両		種類	4tアームロール	2tアームロール	2tダンプ	合計
		台数	2台	2台	2台	
		種類	4tパッカー	2tパッカー	軽保冷車	合計
		台数	6台	16台	1台	
		種類	4tコンテナBOX		2tコンテナBOX	合計
		台数	11機		13機	

積替え保管施設 東京都八王子市加住町1-417-3

面積 1593.59㎡

保管上限量 36.58m<sup>3</sup>

ウ. 処理実績 ページ2事業所の概要 NO5事業内容参照

エ. 廃棄物処理料金 見積もり及び廃棄物内容によって異なる

オ. エコアクション21 認証・登録番号0000850

古物商許可商 第308830405216号

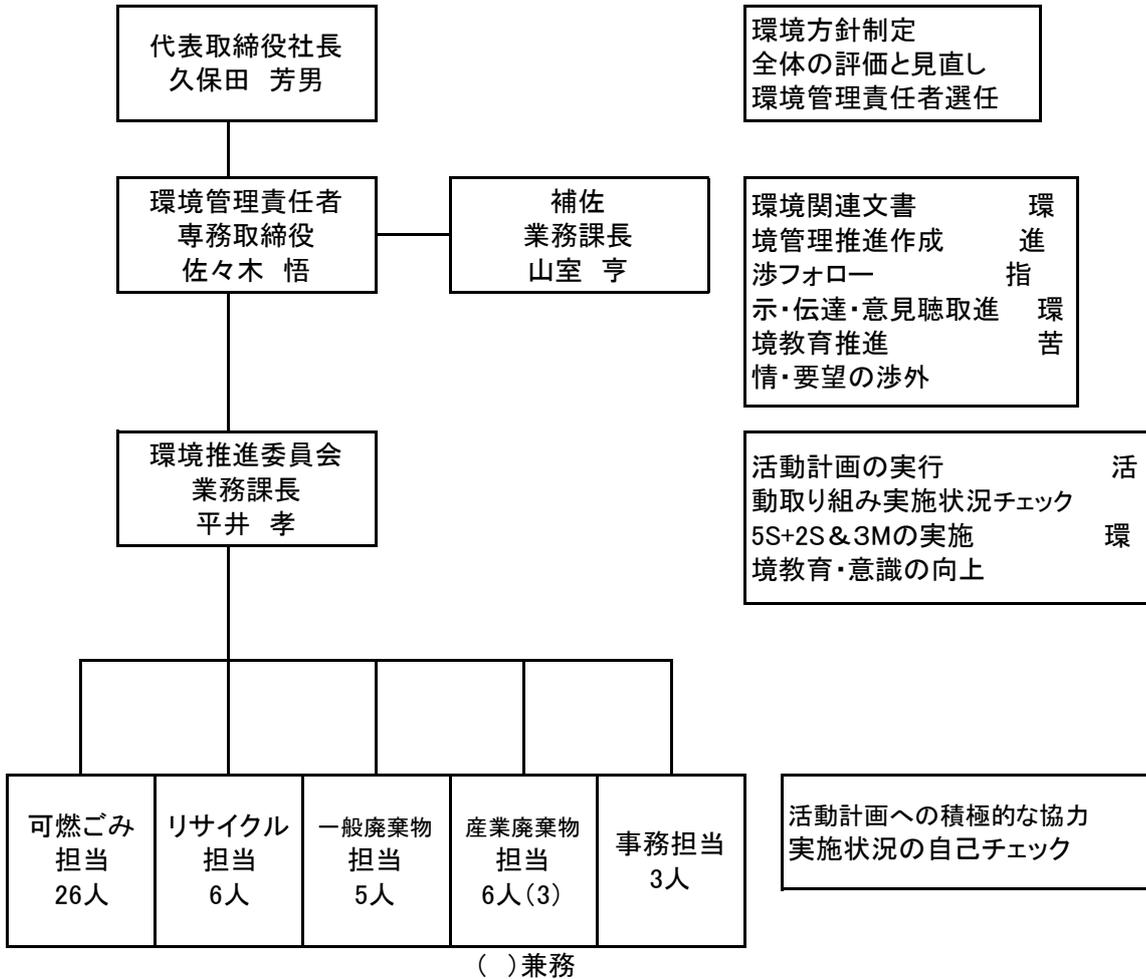
一般貨物自動車運送業

# 環境推進体制

【制定者】 専務取締役 佐々木 悟

【制定日】 2018年12月1日

【改訂日】 2020年3月31日



## 環境管理責任者連絡先

責任者 三和興業有限会社 専務取締役 佐々木 悟

連絡先 電話：042-691-1805 FAX：042-691-1806 (営業時間のみ)

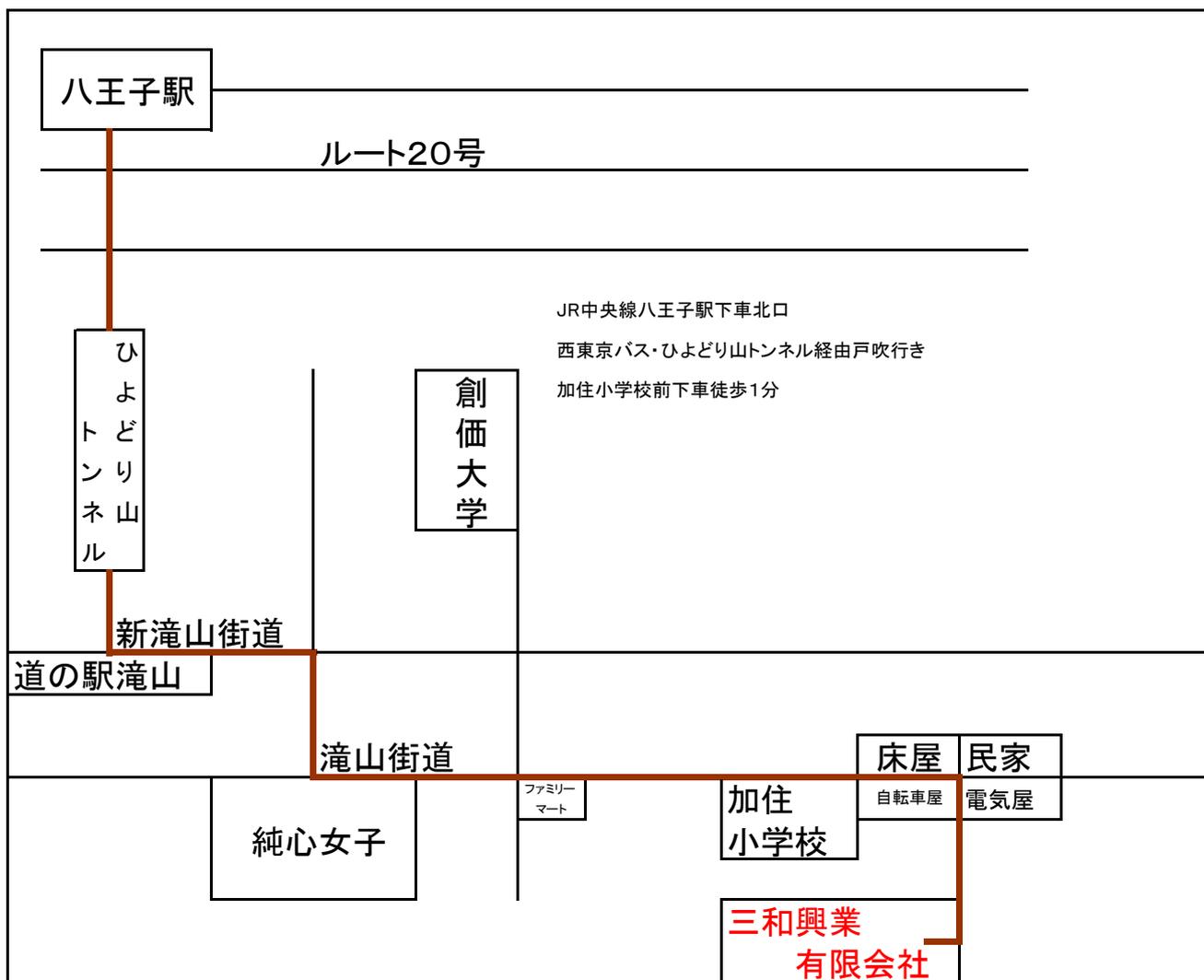
(注) 営業時間外は直ちに事務員に転送され社長又は専務宅へ連絡される

# 三和興業案内図

東京都八王子市加住町1-417-3

TEL (042) 691 - 1805

FAX (042) 691 - 1806



## 環 境 方 針

環境改善の一翼を担う企業である事に誇りを持ち、責任をより深く自覚して、絶え間なく資源の有効活用を主眼を置いて事業活動を行います。

### <行動指針>

私達は環境保全に関する法規制等を遵守する。

私達は事業活動の中で、二酸化炭素排出量・廃棄物発生量・水資源消費量の適正化・削減に取組み環境負荷低減に努める。

私達は社内オフィス用品や車両用品等にグリーン購入を積極的に推進することにより、環境保全活動に努めます。

私達は、5S(整理・整頓・清掃・清潔・躰)実施  
3M(無理・無駄・むら)排除  
を日常行動基本として事業活動を行う。

私達は地域環境の一層の改善が地域住民共通の願いであると認識し、地域環境改善意識の更なる向上に努める。

2020年(令和2年)4月1日  
三和興業有限会社  
代表取締役 久保田芳男

## 環境経営目標

### 1 環境経営目標(2017年2月制定)

環境経営目標	基準数値	年度目標(対基準年2015年)		
	2015年度実績	2019年3月	2020年3月	2021年3月
		2020年2月	2021年2月	2022年2月
1. 二酸化炭素 排出量削減(t)	349.3 総収集量30345t	4%削減 335.3	5%削減 331.8	6%削減 328.3
①電力消費量 削減(kWh)	15,177 総収集量30345t	4%削減 14,569	5%削減 14,418	6%削減 14,266
②車両燃料消費量 削減軽油(ℓ)	128,387 総収集量30345t	4%削減 123,251	5%削減 121,968	6%削減 120,684
2. 廃棄物排出量 削減(t)	1.63 総収集量30345t	4%削減 1.56	5%削減 1.55	6%削減 1.53
3. 水道使用量 削減(m3)	887 総収集量30345t	4%削減 851	5%削減 843	6%削減 834
4. 5Sの励行	整理・整頓・清潔・清掃・躰	毎週水曜ミーティング で20分指導実施	毎週水曜ミーティング で20分指導実施	毎週水曜ミーティングで20分指導実 施
5. 環境教育の実施	今年度も教育計画を作成し適宜実施を行う			
6. グリーン購入	環境に良い物	エコ商品・eマーク商品環境にやさしい物品購入		

★ 電力排出係数 0.474(kg-CO<sub>2</sub>/KWh)

★ 東京電力エナジーパートナー株式会社の2016年度調整後排出係数

## 環境経営目標の実績(2019年度)

	2019	2019	評価
	目標値	実績値	
1. 二酸化炭素排出量削減 (t)	335	346	収集運搬量(目標値)にて、厳しい状況になってきた。次年度は、従業員一丸となって目標達成に向かう事を誓うと、皆で取り決めた。3月からより気を引き締めていく。
①電力消費量削減 (kwh)	14,570	15,428	収集運搬量(目標値)にて、厳しい状況になってきた。今年度も夏の暑さ冬の冷え込みが酷く電力を使ってしまった。
②車両燃料消費量 軽油 (ℓ)	123,252	127,434	収集運搬量(目標値)にて、収集エリア拡大並びに人口増加に伴い、運転距離延長の為此様な結果になってしまった。従業員はエコに対して非常に頑張っている。何とかして次年度は良い結果になる用試行錯誤していく。
2. 廃棄物排出量削減 (t)	1.56	1.271	弊社は廃棄物の会社なのでリサイクルの徹底が出来ている。
3. 水道使用量削減 (m <sup>3</sup> )	851	923	収集運搬量(目標値)に届かなかったのは、単純なミスで、洗濯機の水の出しっ放しが主な原因で、それ以外は、車両の綺麗を維持する為洗車頻度が大幅にUPした為である。改善余地。
4. 5Sの励行	毎週水曜日ミーティングで20分指導実施	毎週水曜日ミーティングで20分指導しました。	毎週水曜日ミーティングで20分指導実施。今後とも教育訓練内容の充実の徹底を図る。
5. 環境教育の実施			
6. グリーン購入	環境に良い物		エコ商品・eマーク商品環境にやさしい物品購入

2020年度は新たな気持ちで改善を図り気を引き締めてEA21に取り組んでいく。

## 主要な環境経営計画の内容と取り組みの評価と次年度の取組み

(◎81%~100%○61%~80%△60%以下)

環境目標	主要な環境経営計画の内容	評価
1. 二酸化炭素排出量削減 ①電力消費量削減	1) 不用時の消灯、電源OFF	○
	2) TVの主電源OFF	◎
	3) 空調温度の適正化(冷房:28℃暖房:22℃)	△
②車両燃料消費量削減 軽油	1) 効率的な収集運搬作業の訓練を充実	○
	2) 収集運搬経路の適正化	◎
	3) 車両整備の徹底・タイヤ空気圧の適正管理	◎
	4) アイドリングストップ	◎
2. 廃棄物排出量削減	1) 再資源化の徹底により減量	◎
3. 水道使用量削減	1) 節水呼びかけと節水コマ装着	○
4. グリーン購入	1) タイヤはリトレットタイヤを選ぶ	○
5. 5Sの励行	1) 全社員に徹底する	◎
6. 環境教育の実施	今年度も教育計画を作成し適宜実施を行う	○

評価:環境に対して従業員の意識が物凄く高くなった。

EA21を初めて会社がとても良くなった。先輩従業員が後輩従業員に指導出来るまで育てて来た。

EA21の基本PDCAサークルを活用して環境管理改善するように努める。

次年度の取組みは、2017年度版に完璧に出来るよう教育リーダーに指導する

CO2・水削減・廃棄物を削減し地球環境に貢献する事を目指していく。

## 環境関連法規への違反、訴訟等の有無

法規制等一覧表のチェックを行いました。この項目では違反は有りませんでした。

訴訟はこれまで有りませんでした。

## 令和1年度(2019)代表者による評価と見直し

### \*はじめに\*

EA21認証・登録に挑戦して以来、昨年度で連続14年間、認証・登録を達成できました。

社員共々良く頑張ったと自負している。一般家庭からの廃棄物を適切に収集・焼却施設に搬入する事業形態であり、**\*市内住環境を美しく保全する為に必要不可欠な仕事である\***との誇りをもって新たな心構えで活動致します。

### \*経営状況\*

労働力不足:炎天下、雨中、寒風下と作業環境が厳しく(所謂3K職場)であり、新規採用難が解消できず深刻な人手不足状態が続いている。

外国人労働者雇用は、1)法令で認められていない。2)直接接する市民の理解が得られない。自治体との契約上、各家庭からの収集時間、自治体の焼却施設への搬入時間が指定されており残業・休日出勤等での処理が不可能である。止む得ず管理職自身が収集運搬車を運転して収集ノルマを果たす事が度々あり事務処理遅延等に繋がっている。

これらが、働き方改革の大きな障害になっている。

休日増、給与増、作業環境対策をしているが効果が出る状況には至っていない。

燃料価格・タイヤ・各種油脂類等は国際情勢により不安定さを増し、高騰・下落を繰り返し、不安定で、今後も負担増傾向が予想されるが解決には困難が続くと思われる。

**年度末近くに突如惹起された「新型コロナ(武漢)ウイルス感染パンデミック」による社会情勢の激変・悪化は急で、解決策が解らず不安感が増幅されるままである。**

### \*全体の評価\*

法令違反に相当する事案発生はゼロである。

2005年度に活動開始以来、単位運搬量(1トン)あたりの二酸化炭素排出量は10%削減を達成以降、毎年1%削減で推移している。

2019年度に於いては、

収集運搬実績は昨年度比横ばい・収集運搬車燃料(軽油)消費送料は-2%であった。

電力・LPG・灯油・ガソリン等の消費削減に努めた結果、二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)排出量は-1%を達成できた。

来年以降も手探り的になっても改善努力を続ける。

- 1) 前期通り数年来の極端な労働不足・新規採用難が続いており、熟練者の高齢化、新規採用者の定着率低下と教育訓練不足等で運搬技能が低下し、応援収集や収集漏れ有無確認等が増加している。
- 2) 経営資源が限られている中で、自動車メーカーでの収集運搬車の技術開発が相変わらず停滞し、所有車齢が平均7年強に達しており、概ね10年間の耐用年数を考えると劣化に伴い徐々に燃費悪化が避けられない為、早急に低燃費高効率車導入を計画したいが困難。

### \*見直し\*

再挑戦開始と位置づけて五年目の今年度も一層作業員との対話を強め、作業環境の改善(収集運搬車両の冷房適正化)・休憩施設の拡充(ロッカー室増設により休憩室拡充)・分別等の作業場に冷・温風機設置等を行った。次年度も職場環境改善を適切に推進する決意であるが、**一般家庭からの排出ゴミは増加し、新型コロナ(武漢)ウイルス感染防止が重要な作業要素になり、作業員の心身負担が増加の一途で疲弊感も強い**引き続き作業員との対話機会を増やし解決策を見出して行かねばならない。

平成27年度(2015)実績を基準として令和2年度目標-3%と設定を維持する。

**2017年度版への移行計画を早急に立案しなければならない。**

令和2(2020)年4月1日  
三和興業有限会社  
代表取締役 久保田 芳男